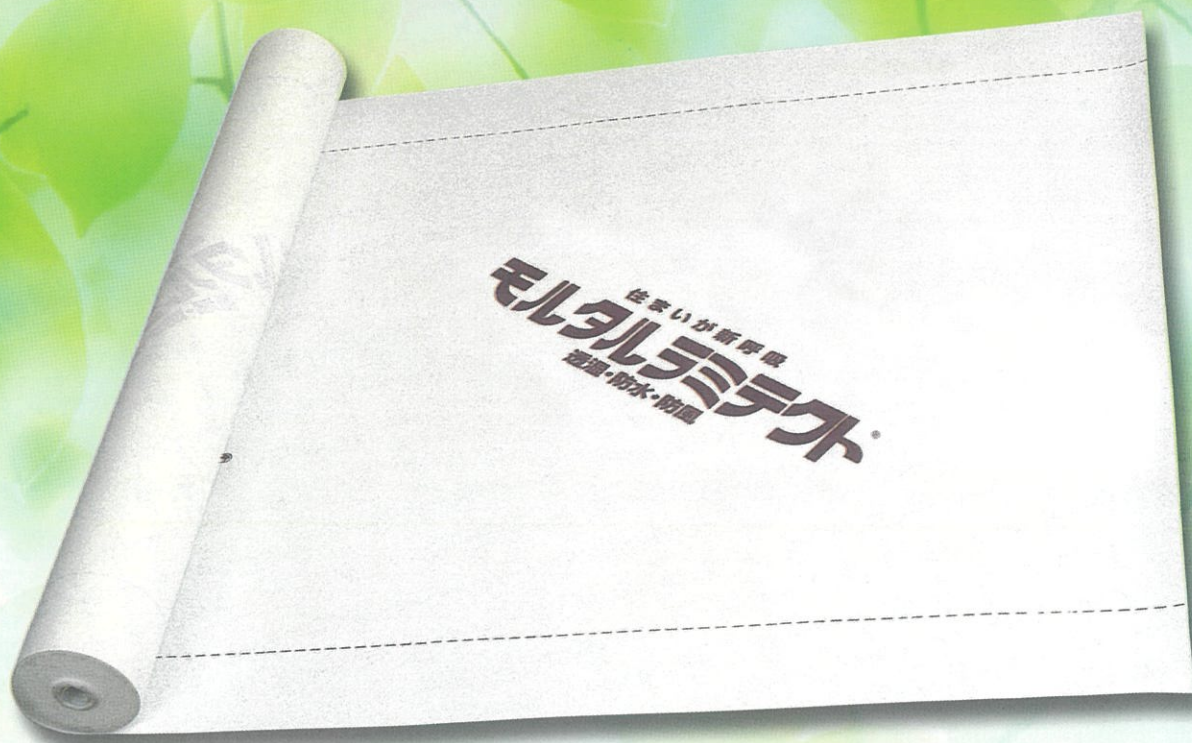


セーレン

呼吸するモルタル下地材

モルタルラミテクト[®]

特許取得済



特 長

1 透湿性

モルタルラミテクトは壁の中の湿気を逃がし、結露による腐食を防ぎます。

透湿性はアスファルトフェルト20kgに比べ約70倍以上あります。

2 防水性

外部からの水の浸入には防水層の役割を果たし、住まいの耐久性を向上させます。施工時には構造材や断熱材を雨などから守ります。

3 防風性

住まい全体を包み込むことにより、暖かい空気の流出を防ぎ、冷たい空気の流入を遮断します。

住まいの保温効果を高め、断熱施工の効果をよりいっそう向上させます。

4 耐アルカリ性 (耐薬品性)

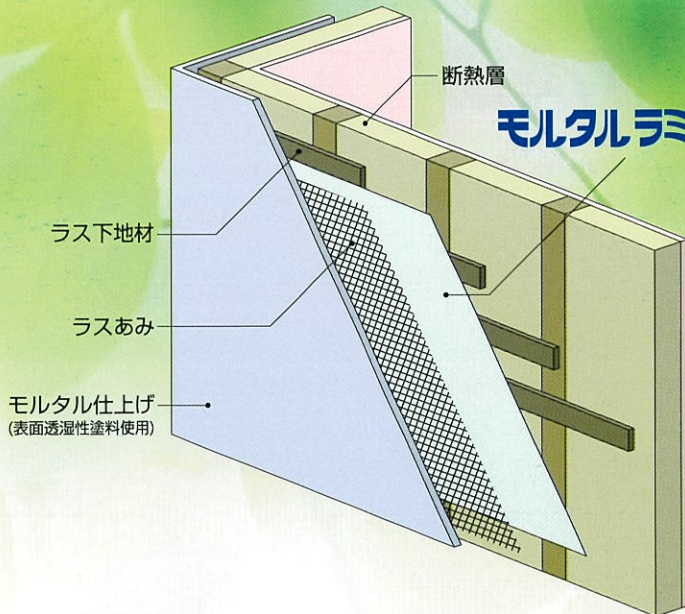
アルカリ性の強いモルタルに、優れた耐久性があります。

5 施工性

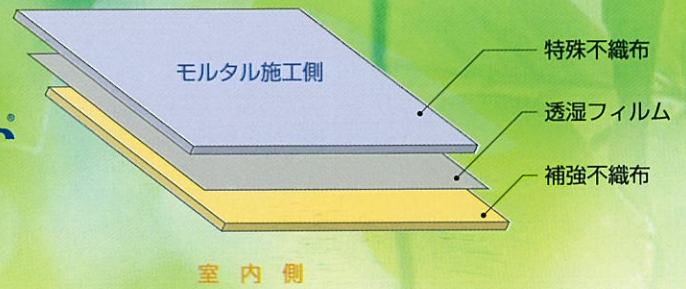
- 軽量で持ち運びが楽です
重量はアスファルトフェルト20kgの約1/4。
- 柔軟性に優れ曲げ加工も容易。
夏期の直射日光の熱による変形、冬期の低温による硬化がなく耐候性、施工性に優れています。
- 強度に優れ、破れにくい
引裂強度はアスファルトフェルト20kgの約5倍。
- 透明感があり下地が見やすい
半透明のモルタルラミテクトはアスファルトフェルトと違い光を通すため止具打ち作業が容易で明るい空間で現場施工が可能となります。
- モルタルとのなじみが良く、密着性に優れています。

SEIREN

施工例



モルタルラミテクト断面



■物性表

| | | モルタルラミテクト | アスファルトフェルト (20kg) | 備 考 |
|---------------|-----------|---------------------------------|--------------------------------|---|
| 重 さ | | 124±8g/m ² | 480 g/m ² | |
| 透湿抵抗 | | 0.13 m ² ・S・Pa/μg 以下 | 5.0 m ² ・S・Pa/μg 以上 | JIS A6111 |
| 防 水 性 | | 34 Kpa 以上 | 15 Kpa | JIS A6111 |
| 強 度 | つづり針強度 | 縦 | 65以上 | JIS A6111 |
| | | 横 | 50以上 | |
| アルカリ 耐 久 性 | つづり針強度 | | 90%以上 | 測定条件:モルタル密着面を 50℃pH13の雰囲気 168時間さらした後の性能 測定方法:JIS A6111 |
| | | | 90%以上 | |
| 施 工 性 | モルタルとの密着性 | ○ | △ | モルタル施工後に材との剥がれ状態を目視にて判定 |

※データは社内測定値であり保証値ではありません。 ※この製品の仕様は予告なく変更させていただくことがあります。

■商品仕様

| 品 名 | 品 番 | 規 格 | 重 量 | 入 り 数 |
|-----------|-----------|-----------|---------|-------|
| モルタルラミテクト | MR-100-25 | 幅1m×長さ25m | 3.4kg/巻 | 2巻/箱 |

施工方法および注意事項

- 当商品は、モルタル住宅壁用透湿防水シート材としてのみご使用下さい。
- 施工の際には、メジャー、カッターナイフ、ガンタッカーをご用意下さい。
- 当商品は、高熱(110℃以上)によって溶けますので、火や高熱物を近づけないで下さい。
- シロアリ用防蟻剤が油性の場合には十分乾燥(24時間以上)させてからシートを施工して下さい。
- 当商品には表と裏があります。正規の機能を発揮するために、印刷面を屋外側にして施工して下さい。
- シートを小巻作業する場合は、道路上や突起物のある物の上では行わないで下さい。シートが傷つく恐れがあります。
- 木材の角や鋭利な物およびハンマータッカーヘッドの角などが当たるとシートに傷が付く恐れがあります。傷が付いた場合にはシートを貼り直していただくか、防水テープ、又はコーキング剤などで補修して下さい。タッカー及び釘等を抜いて打ち直した場合にも同じく防水テープ、又はコーキング剤などで補修して下さい。
- シートを固定するためのタッカー針は約300mm間隔で施工して下さい。
- シートのジョイント部分は上下左右とも100mm以上重ね合わせて下さい。
- 張り方は横貼りを原則とし、下から貼り上げて下さい。
- サッシ、木枠等の開口部周りは、密着させるため、弊社『ラミテクト防水テープ』、『ラミテクト防水テープAK』又は、幅50mm以上(幅75mm以上が望ましい)のプチル系またはアクリル系の両面防水テープをご使用下さい。
- モルタルラミテクトは張りのある素材で出来ているため、サッシ、木枠等で入り組んだ部分に施工した場合、防水テープが剥がれやすくなる場合があります。その際は、シートの上面からもプチル系またはアクリル系の片面テープで押さえてください。
- シート施工後直ちにラスの留めつけを行ってください。
- ラスの留めつけは、またくぎでは約200mm、タッカー針の場合は約70mm間隔で施工して下さい。
- シート施工後30日以内にラスの貼り付け、及びモルタル下塗りを終了させてください。
- シートを廃棄する際、廃棄物の処理及び清掃に関する法律上の分類では、建設混合廃棄物に該当し、廃プラスチック及び繊維くずが含まれ、安定型処分品目となります。許可を受けた業者に委託するか、または焼却設備で焼却下さい。
- その他、ラス、カ骨、モルタル塗りなど住宅金融支援機構共通仕様書「モルタル下地ラス張り工法」を参照してください。

お問い合わせ先

製造・販売/東証一部上場

セーレン株式会社

ハウジング資材販売部

<http://www.seiren.com/housing/index.htm>

※この製品の仕様及び標準寸法は予告なく変更させていただく事があります。

【商品に関するお問い合わせ先】

■東京本社 東京都港区南青山1丁目1-1(新青山ビル東館17F)
TEL.03-5411-3401 FAX.03-5411-3415

■大阪支社 大阪市北区梅田3丁目3番10号(梅田ダイビル14F)
TEL.06-4798-3069 FAX.06-4798-3074

【在庫・出荷に関するお問い合わせ先】

■福井二日市事業所(配送センター) 福井市二日市町17-7-1
TEL.0776-55-1675 FAX.0776-55-0697 ☎0120-12-1063